試験研究は今 No. 753

一北海道周辺海域の水産資源評価発信中!!ー

水産試験場では、北海道周辺の海域に分布する重要な水産資源 47 種・海域について、毎年、各種の調査結果に基づき、その資源状態と動向を評価しています。資源状態は、高・中・低の三段階で評価、動向は、次の年に資源が、増える(増加)・大きな変化がない(横ばい)・減る(減少)を予測しています。評価結果は、北海道庁の各種行政施策の検討に用いられる他、国で実施する資源評価の参考資料として用いられています。評価結果は、道総研のホームページ上でも公開されていて、どなたでもごらんになれます。

http://www.fishexp.hro.or.jp/exp/central/kanri/SigenHyoka/index.asp 気になる水産物が今どうなっているか、調べて見てはいかがですか!?

北海道主要魚種の資源評価結果(2013年度版) 資源状態/今後の資源動向 日本海~オホーツク海 💹 :増加 イカナゴ (奈谷海峡海域 : 高水準 : 横ばい : 中水準 (北海道・サハリン系群 :減少 : 低水準 X 25 : 不明 ? ソウハチ オホーツク海 日本海 スケトウダラ 根室海峡 ホッコクアカエビ スルメイカ 道南日本海 ハタハタ(資息・賠援) 道南太平洋 資源状態は2012年度 の状態です。ただし、 *は2011年度の状態 浮魚類***の資源 状態は北海道へ *は2013年度の状態 の来遊状況を示し 太平洋海域 を示します。

(中央水産試験場 資源管理部 志田 修)